

令和7年度指定管理者運営状況検証シート

1 施設名等

令和8年3月31日現在

施設名 (設置年月日)	松山観光港ターミナル (平成12年10月7日)	所在地 電話 H P	愛媛県松山市高浜町五丁目2259番地1 089-967-6667 https://www.kankoko.com/
県所管課	土木部河川港湾局港湾海岸課	指定管理者の名称	松山観光港ターミナル株式会社
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日(5年間)	利用料金制	あり ○ なし

2 施設の概要と指定管理者が行う業務等

設置目的	県都松山市の海の玄関としてふさわしい、利用者や県民の憩いの場となる効果的で機能的な旅客施設とする。	施設の外観 
施設内容	ターミナルビル【旅客施設、事務所施設(※)、店舗施設(※)、海が見える研修室等(※)】、立体駐車場(※)、高架通路(※)指定管理に含まれない施設	
指定管理者が行う業務	(1) 旅客施設の運営に関すること。 (2) 旅客施設の利用の促進に関すること。 (3) 旅客施設の施設、附属設備及び備品の維持管理に関すること。 (4) その他知事が定める事務	
施設の管理体制	代表取締役社長 取締役 総務課長(出向1) 総務課員(正規1)	

3 検証のための指標の推移

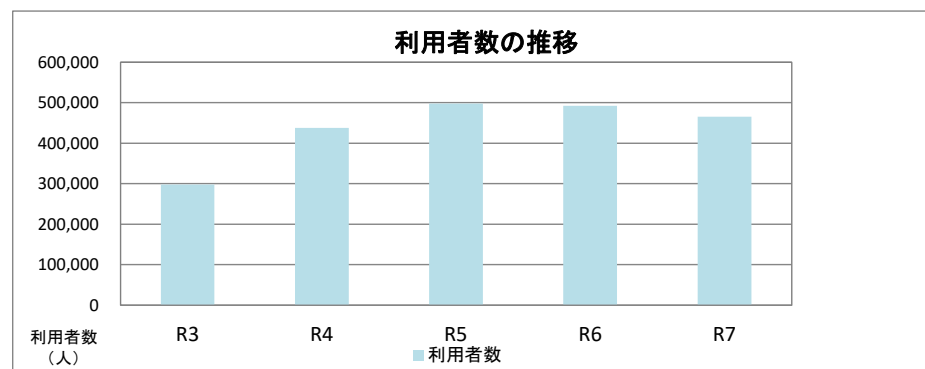
(1) 利用者数 ※船舶乗降人員

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
年間利用者数	297,749 人	438,160 人	497,947 人	492,268 人	465,188 人

(2) 収支状況

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収 入 (A)	30,978 千円	31,263 千円	36,518 千円	35,008 千円	35,008 千円
委託料	30,978 千円	30,978 千円	36,518 千円	35,008 千円	35,008 千円
委託料(補正額)※	0 千円	285 千円	0 千円	0 千円	0 千円
利用料金収入	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円
その他収入	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円
支 出 (B)	30,978 千円	31,263 千円	36,518 千円	35,008 千円	35,008 千円
事業費	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円
維持管理費	20,364 千円	20,320 千円	23,958 千円	25,607 千円	25,575 千円
人件費	2,646 千円	2,640 千円	2,640 千円	2,640 千円	2,640 千円
その他支出	7,968 千円	8,303 千円	9,920 千円	6,761 千円	6,793 千円
収 入 (A) - 支 出 (B)	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円

(※) 新型コロナウイルスの影響等により、補正予算で増額した委託料を記載



(※2) 収支状況に大きく影響を及ぼした要因があった場合、その内容

4 管理運営の評価

(1) 提供サービスや利便性の向上のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
○計画的に施設の維持管理を行い、利用者への快適なサービス提供を確保した。 ○ハンドメイド雑貨販売、キッチンカーやグルメ屋台等が出店する「うみマルシェ」を4月と10月に開催したほか、新たな取り組みとして「かんこっこ夜市」を7月に開催した。 ○加えて昨年度は、新ターミナルビルが開業25周年を迎えたことから、「松山観光港ターミナル開業25周年フェスタ」を10月に開催した。 ○また、地元高浜地区の協力のもと小規模ながら飲食系の出店による「かんこっこマルシェ」を毎月2回程度開催すると共に、月一回は県立農業大学校による新鮮な野菜や果物を販売する直売市を開催してもらい、航路利用者を含め賑わいの創出に積極的に努めた。 ○「オーバナイトハイキング」の休憩場所や、「浜SUN市」および「高浜地区成人式」の地域イベントにおける開催場所を提供し協力した。 ○松山市の主要観光スポットである道後温泉や松山城など、県内外市町及び関連航路に係る観光ポスターやパンフレットを1階ロビー・2階通路のパンフレットスタンドや北高架通路のポスターパネルに常設展示して、愛媛の魅力を広く知らしめる情報発信基地としての役割を果たした。	指定管理業務を適切に実施することで、快適な施設環境を維持している。 併せて、令和6年度に引き続き、賑わい創出のため、「うみマルシェ」や「かんこっこマルシェ」等の既存イベントに加え「かんこっこ夜市」等の新規イベントの開催のほか、情報発信基地としての広報活動など、積極的な地域振興を行う姿勢が評価できる。	評 価
		A

(2) 施設の適正な維持管理のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
○当ターミナルは開業より20年以上経過しており、各種施設や設備の老朽化が進んでいる。策定した「設備等に係る更新修繕計画」を着実に実施し、計画的に施設の維持管理を行うと共に、施設の不具合発生時についても適切に対処した。 ○昨年度は、エスカレーターブレーキローラー取替工事、汚水処理設備の浄化槽苛性注入ポンプ取替工事を行ったほか、立体駐車場西側面（海側）塗装・溶接修繕工事を行った。	経年劣化が進む施設において適切なタイミングで修繕が成されており、突発的な故障においても利用者への影響なく対応することで、利用者からの施設環境や待合環境に係る苦情も無く施設運用ができており、評価できる。	評 価
		A

(3) 利用者からの評価と、意見を反映させるための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
○投書箱、電話、船会社カウンター、インフォメーションに寄せられる意見・要望を関係各所に周知するとともに、改善策について関係各所と協議することにより、可能な部分から出来るだけ迅速に対応できるよう努めている。 ○売店の営業時間については、一昨年7月から土・日・祝日で20時までの営業時間延長を実施中である。平日については、8時～18時だったところ、昨年12月から、8時～18時30分と30分延長した。なお、営業時間外対応として土産物の自動販売機を設置している。 ○食事場所の提供については2階のレストランのほか、売店内にイートインスペースを設け売店で購入した商品をその場で飲食できるようにしている。また、昨年度は新たに冷凍食品コーナーも設け、売店で購入した商品を電子レンジで温めて食す場も提供している。	令和7年度の具体的な取り組みとして、売店の平日営業時間の延長および冷凍食品コーナーの新設など、可能な限り利用者のニーズに対応しており評価できる。	評 価
		A

(4) 施設関連情報の発信のための取組み

指定管理者の自己検証	県施設所管課の検証	
○ホームページを開設し、航路の時刻表、売店・レストランの営業時間、イベントについての情報等を積極的に発信をしている。 ○坊っちゃん劇場と連携して劇場でのステージスクリーンにて観光港の情報を発信している。	ホームページにより情報発信を行っているほか、YouTubeに15秒のプロモーションビデオを掲載し、坊っちゃん劇場の舞台前と幕間に流されるステージスクリーンで上映する等、積極的な情報発信を行う姿勢が評価できる。	評 価
		A

【評価基準】

- S・・・仕様書等で示した基準以上の顕著な成果が挙げられており、指定管理者制度導入の効果が特に認められるもの
- A・・・仕様書等で示した基準以上の成果が挙げられており、指定管理者制度導入の効果が認められるもの
- B・・・仕様書等で示した基準と同程度の成果が挙げられているもの
- C・・・仕様書等で示した基準をおおむね満たしているが、一部工夫や改善を期待するもの



(5) 指定管理者制度の導入による効果と課題の検証

県施設所管課の総括
松山観光港ターミナルは、県都松山の海の玄関口として、安全かつ快適な施設の維持管理が成される必要がある。令和7年度においては、特段大きな障害、施設環境や待合環境に係る利用者からの苦情も無く、施設の維持管理が実施されている。 また、令和6年度に引き続き、「うみマルシェ」や「かんこっこマルシェ」等の賑わい創出に資するイベントに加え、「かんこっこ夜市」等の新規イベントを開催しており、指定管理導入における効果はあったものとする。